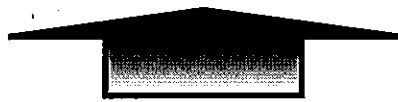


令和2年度（2020年度）芦北教育事務所取組の方向

「認め・つなぐ・明るい」教育の実現

～芦北だからできる教育の実践を通して、芦北から新しい教育の風を～

「郷土に誇りを持ち、夢の実現を目指す熊本の人づくり」の理念に基づき、校長のリーダーシップの下、学校の指導体制を確立するとともに、カリキュラム・マネジメントの推進により、全ての教育活動の質を向上させ学習効果の最大化を目指すことで、教職員一人一人の基本的資質と専門性を高め、児童生徒の健全な心身の育成と学力の充実につなげ、県内に発信していく。



【重点努力事項】

豊かな心の育成	確かな学力の育成	健やかな体の育成
<input type="checkbox"/> ①他者と積極的に関わり、夢や希望をもって生きるための、キャリア教育の充実 <input type="checkbox"/> ②豊かな道徳性を養うための、道徳科の授業の充実 <input type="checkbox"/> ③いじめや不登校、問題行動の未然防止、早期発見・解消のための取組の充実	<input type="checkbox"/> ①学力を向上させるための、芦北管内統一事項校（授業づくり）の自校化及び単元や内容のまとまりを意識した授業改善 <input type="checkbox"/> ②グローバル社会を豊かにたくましく生きていくための、実践的な英語力の育成 <input type="checkbox"/> ③組織的な指導に改善するための、県学力・学習状況調査等の結果分析に基づく学力向上検証改善サイクルの充実 <input type="checkbox"/> ④学習習慣を確立させるための、家庭との連携及び児童生徒が自ら取り組む家庭学習の充実	<input type="checkbox"/> ①体力向上へ向けた、体育・保健体育学習の充実と学校総体としての取組の推進 <input type="checkbox"/> ②健康課題解決のための、保健教育の充実と保健管理の徹底 <input type="checkbox"/> ③安全・安心な学校生活のための、安全教育・防災教育の充実と安全管理の徹底

特別支援教育の充実

- ①一人一人の教育的ニーズに応じるための、個別的教育支援計画及び個別の指導計画の確実な作成と活用
- ②保護者との連携の下、切れ目ない支援体制を構築するための、進級や進学に伴う各学年、校種間の情報連携による確実な移行支援の実施
- ③全ての児童生徒にとって分かりやすい授業を実現するための、ユニバーサルデザインの視点に基づいた授業の実践

人権教育の推進

- ①自校の人権課題を解決・改善するための、人権教育におけるPDCAサイクルの充実
- ②基本的認識の深化と実践的指導力を向上させるための、推進体制の機能強化及び研修の充実
- ③全ての人の人権を守る実践行動につなげるための、水俣病をめぐる人権問題と、同和問題（部落差別）をはじめとする様々な人権問題とを重ね合わせる学習の充実

地域とともにある学校づくり

- ①地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを推進するための、学校と地域の連携・協働
- ②家庭教育支援を充実させるための、「くまもと家庭教育支援条例」に基づく取組
- ③15年間を見通した教育を充実させるための、幼・保等、小、中連携及び五者（学校、家庭、地域、子供、行政）による共通理解の推進

不祥事の根絶

- ①「不祥事等の事件・事故に係るリスクマネジメント対応指針」の積極的活用

※①、②、③の番号は、優先順位を示すものではありません。